

2008年12月期 中間期
決算説明資料



2008年8月
株式会社ファンコミュニケーションズ

目次

第1章 2008年12月期 中間期 決算実績P3

第2章 事業の状況P13

参考資料 P27

第1章

2008年12月期 中間期 決算実績

2008年12月期 中間期 ハイライト

- 売上高は前年同期比**2.9%減**の**28.29億円**に
- 経常利益は前年同期比**9.2%減**の**4.60億円**に
- 純利益は前年同期比**7.4%減**の**2.40億円**に
- **Moba8.net**売上高が前年同期比**84.3%増**の**4.23億円**に
- **A8.net**: 2008年6月末現在
 - アフィリエイトサイト数: 前年同期比**33.9%増**の**637,129**サイト
 - 稼働広告主数: 前年同期比**5.9%減**の**2,316**社
- **Moba8.net**: 2008年6月末現在
 - アフィリエイト数: 前年同期比**82.1%増**の**43,126**サイト
 - 稼働広告主数: 前年同期比**47.6%増**の**595**社

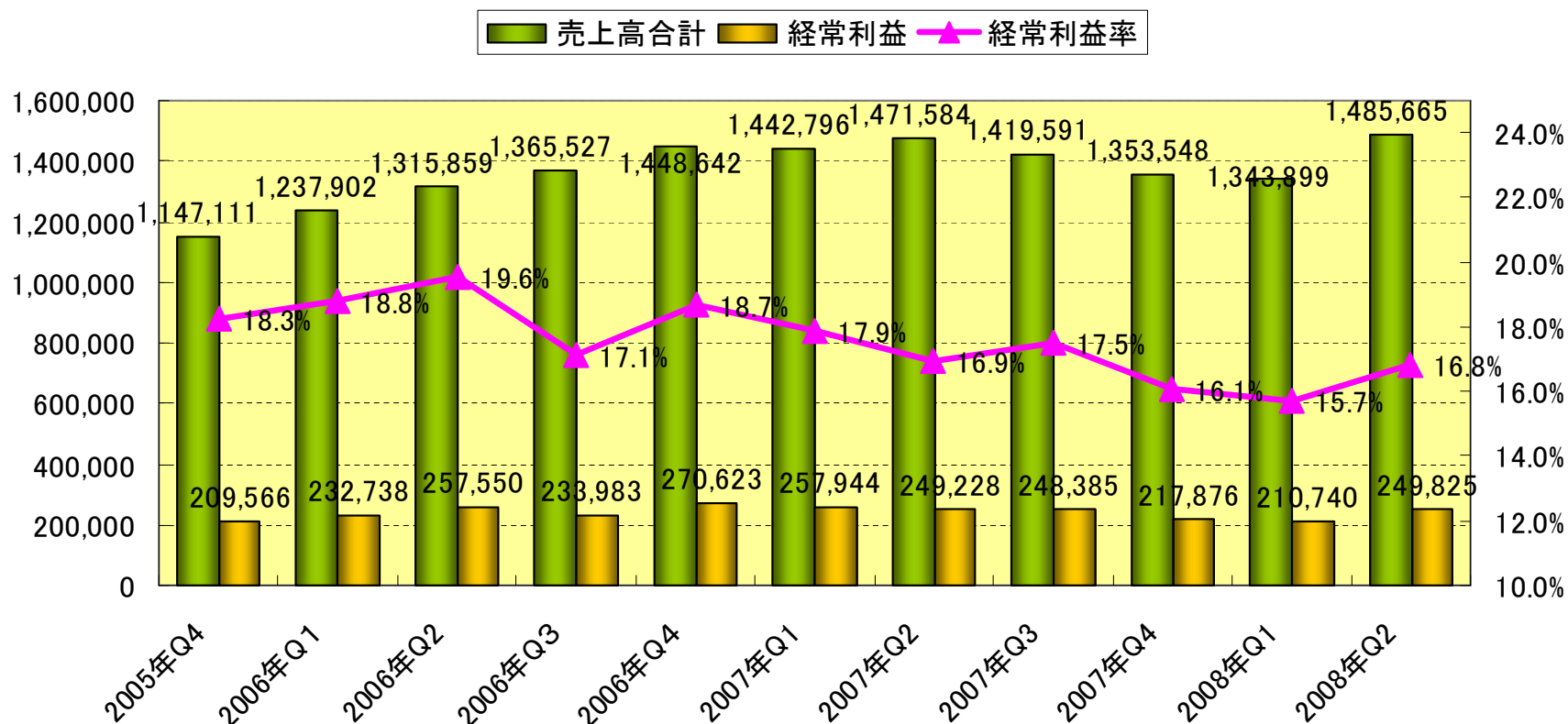
前年同期との比較

| (単位:千円) | 2008年 中間期 | 2007年 中間期 | 対前年同期 増減率 | 当期構成比 |
|-------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------|-------|
| 売上高 | 2,829,564 | 2,914,381 | △ 2.9% | 100% |
| 営業利益 | 449,287 | 494,400 | △9.1% | 15.9% |
| 経常利益 | 460,565 | 507,172 | △9.2% | 16.3% |
| 純利益 | 240,714 | 259,954 | △7.4% | 8.5% |
| 売上高 経常利益率 | 16.3% | 17.4% | △1.1ポイント | — |
| 従業員数(役員含まず) (うち正社員数) | 144人 (110人) | 157人 (114人) | △ 8.3% (△3.5%) | — |

売上高の減少率に比べ営業利益、経常利益、純利益の減少率が高くなったが、販売管理費の増加(人件費:0.32億円増)が主要因。なお、今中間期に出資先企業の減損処理に伴う評価損を40百万円計上している。

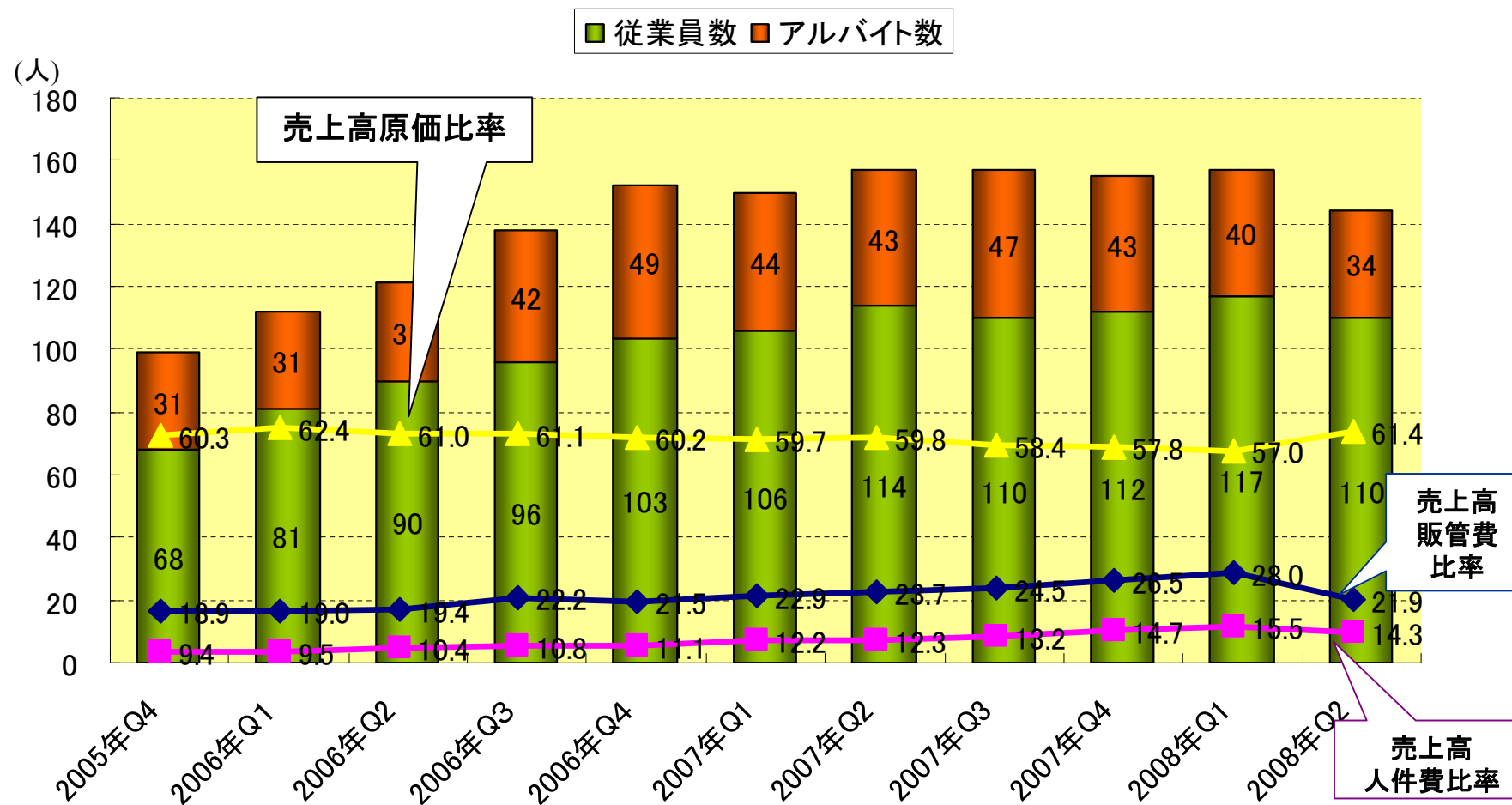
売上高、経常利益、経常利益率の推移 (四半期ベース)

(単位:千円)



2008年Q2の売上高は過去最高。経常利益も前四半期を大幅に上回った。モバイル向けアフィリエイトと自社媒体売り上げが伸長したこともあるが、低調だったPC向けアフィリエイト事業が前年並みに回復しつつあることも要因。

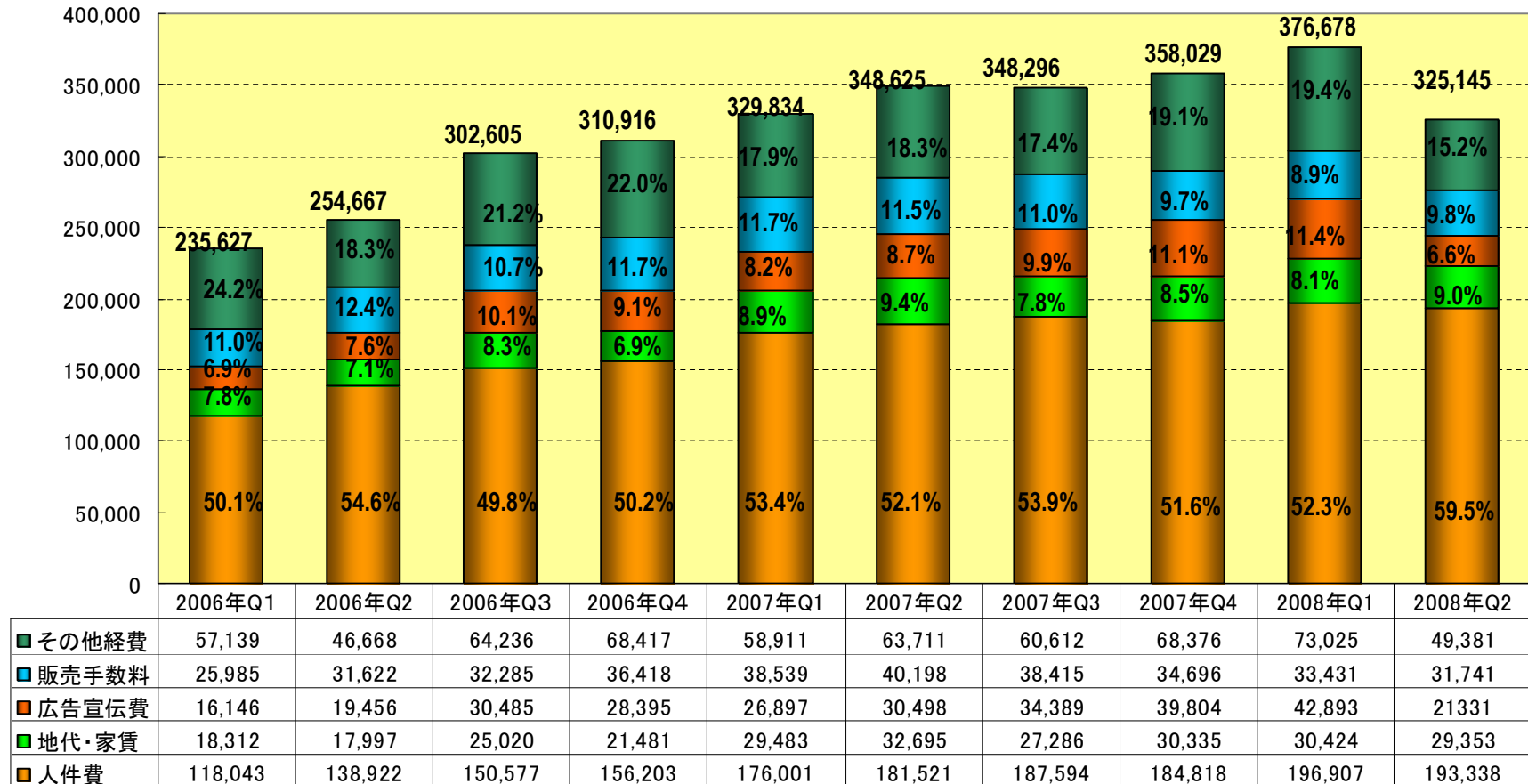
従業員数および原価率、販管費比率の推移



2008年Q1よりデータセンターの賃借料の一部を販売管理費に計上していたものをQ2でさかのぼって売上原価に計上(約10百万円)したことで、一時的に売上高原価比率が上昇し、売上高販売管理比率が低下している。

販売管理費の推移

(単位:千円)



その他経費の減少はデータセンターの賃借料の一部を販売管理費から売上原価に変更したこととQ1で計上していた研究開発費(約5百万円)をQ2でマイナス計上したため。また2008年に入り、全ての項目に対して費用最適化を続けている。

売上原価の推移

(単位:千円)

1,000,000

800,000

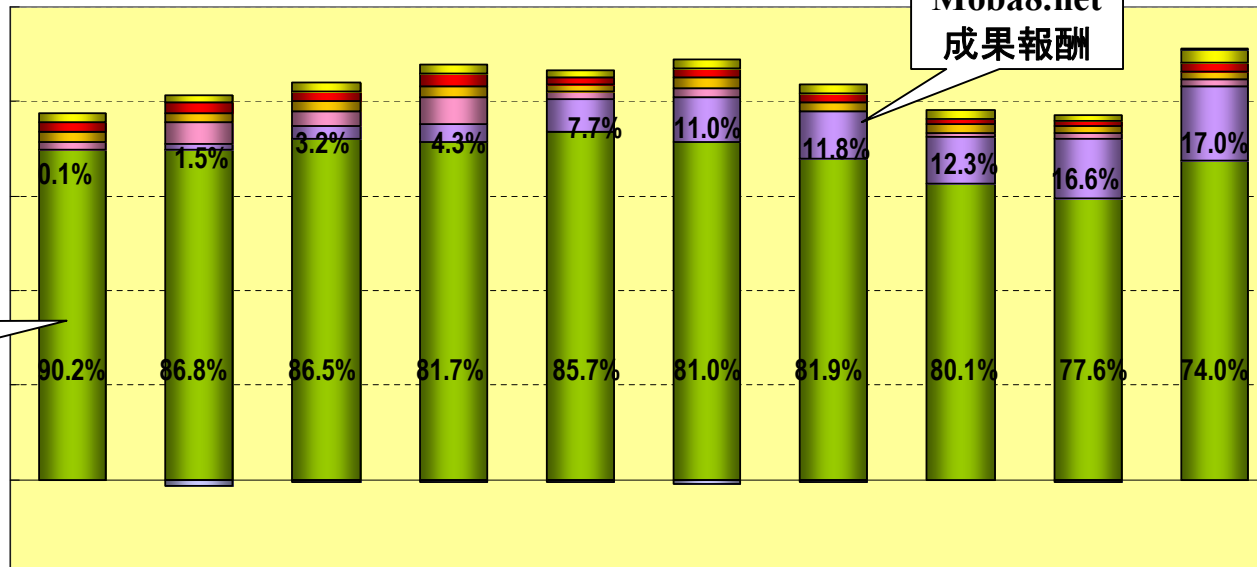
600,000

400,000

200,000

0

-200,000



| | 2006年 Q1 | 2006年 Q2 | 2006年 Q3 | 2006年 Q4 | 2007年 Q1 | 2007年 Q2 | 2007年 Q3 | 2007年 Q4 | 2008年 Q1 | 2008年 Q2 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ■ 他勘定振替高 | 0 | △ 11,216 | △ 5,819 | △ 5,128 | △ 6,074 | △ 8,626 | △ 6,722 | 1,577 | △ 4,706 | 4,703 |
| ■ 経費 | 17,572 | 18,234 | 20,365 | 19,015 | 15,950 | 17,233 | 19,779 | 16,359 | 12,339 | 27,043 |
| ■ 人件費 | 17,436 | 20,064 | 19,448 | 27,421 | 14,568 | 19,683 | 18,156 | 14,015 | 11,724 | 18,488 |
| ■ 媒体費 | 24,590 | 20,939 | 21,715 | 21,770 | 17,170 | 21,984 | 21,107 | 18,003 | 13,587 | 16,617 |
| ■ キャンペーン | 15,669 | 45,981 | 29,974 | 58,518 | 15,845 | 20,090 | 0 | 9,053 | 11,238 | 15,230 |
| ■ Moba8.net成果報酬 | 482 | 11,798 | 26,898 | 37,859 | 65,938 | 96,814 | 97,974 | 96,510 | 127,524 | 155,344 |
| ■ A8.net成果報酬 | 696,910 | 697,120 | 722,319 | 713,242 | 737,962 | 712,977 | 679,162 | 627,282 | 593,910 | 675,350 |

A8.net
成果報酬

Moba8.net
成果報酬

注1: 他勘定振替高の2006年第2Qが第1Qに比べて1千100万円減少しているのは、自社開発コストを資産計上した金額が、1千万円あることによります。

注2: 他勘定振替高の2006年第3Qが第2Qに比べて5百万円増加している要因は、自社開発コストを資産計上した金額が、第2Qに比べて5百万円減少していることによります。

注3: 自社媒体仕入は2007年第1Qからレベニューシェア分を売上原価で表示している為、増加しています。2006年以前は、売上のマイナスとしていた。

注4: 人件費は、組織変更したことにより、2007年第1Qから技術開発部のみを製造原価へ振替しています。2007年第2Qから情報システム部の分もソフトウェア計上に対応する部分のみ製造原価へ振替しています。

成果報酬が増えたのは売上げが増加したため。売上げに対する比率にあまり変化は見られない。
経費の増加はデータセンターの賃借料の一部を販売管理費から売上原価に変更したため。

2008年12月期中間期キャッシュフロー

| (単位: 千円) | 2008年 中間期 | 2007年 中間期 | 対前年同期増減額 | |
|--------------------------|--------------|--------------|----------|--|
| I 営業活動による キャッシュ・フロー | 250,339 | 308,082 | △57,742 | 税引前純利益412百万円 法人税支払190百万円 |
| II 投資活動による キャッシュ・フロー | △325,214 | △137,994 | △187,220 | 投資有価証券の償還収入 2,200百万円 投資有価証券の取得費用 2,581百万円 |
| III 財務活動による キャッシュ・フロー | △201,000 | △256,306 | 55,305 | 自己株式取得122百万円 配当金支払101百万円 |
| IV 現金及び現金同等物 の増加額 | △275,876 | △86,218 | △189,657 | |
| V 現金及び現金同等物 の期首残高 | 1,504,936 | 1,589,557 | △84,620 | |
| VI 現金及び現金同等物 の期末残高 | 1,229,060 | 1,503,338 | △274,278 | |

2008年12月期中間期 貸借対照表

当期より抵当証券を有価証券に含めて表示しております。

| (単位:千円) | 2008年中間期 | 2007年中間期 | 2007年通期 |
|----------------------|------------------|------------------|------------------|
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | 3,163,137 | 3,626,197 | 3,837,846 |
| 現金・預金 | 1,190,063 | 1,444,498 | 1,466,019 |
| 売掛金 | 624,900 | 580,440 | 535,477 |
| 有価証券 | 1,286,604 | 846,731 | 1,787,051 |
| 抵当証券 | — | 700,000 | — |
| その他流動資産 | 61,569 | 54,527 | 49,298 |
| 固定資産 | 1,711,297 | 918,553 | 862,362 |
| 有形固定資産 | 66,016 | 68,309 | 64,708 |
| 無形固定資産 | 149,216 | 116,808 | 143,686 |
| 投資その他の資産 | 1,496,063 | 733,435 | 653,967 |
| 資産合計 | 4,874,435 | 4,544,751 | 4,700,209 |
| 負債及び純資産(資本)の部 | | | |
| 流動負債 | 1,419,113 | 1,381,469 | 1,281,150 |
| 買掛金 | 857,541 | 798,315 | 739,121 |
| 未払法人税等 | 192,662 | 202,616 | 196,935 |
| その他流動負債 | 368,909 | 380,537 | 345,093 |
| 固定負債 | 89,299 | 49,516 | 73,568 |
| 負債計 | 1,508,412 | 1,430,985 | 1,354,718 |
| 純資産(資本) | 3,366,022 | 3,113,765 | 3,345,490 |
| 負債及び純資産(資本)合計 | 4,874,435 | 4,544,751 | 4,700,209 |

2008年12月期業績見通しとの比較

| (単位: 百万円) | 2008年 中間期 実績 | 2008年 中間期 見通し | 2008年 12月期 見通し | 対通期見通し 進捗率 |
|--------------|--------------------|---------------------|----------------------|---------------|
| 売上 | 2,829 | 2,700 | 5,900 | 47.9% |
| 経常利益 | 460 | 400 | 910 | 50.5% |
| 当期利益 | 240 | 230 | 520 | 46.2% |

【参考資料】

| | 2008年12月期 予想 | 2007年12月期 実績 |
|----------------|-----------------|-----------------|
| 1株当たり 期末配当金 | 1,200円 | 1,200円 |

業績見通しについては、期首発表から変更はございません。

第2章

事業の概要

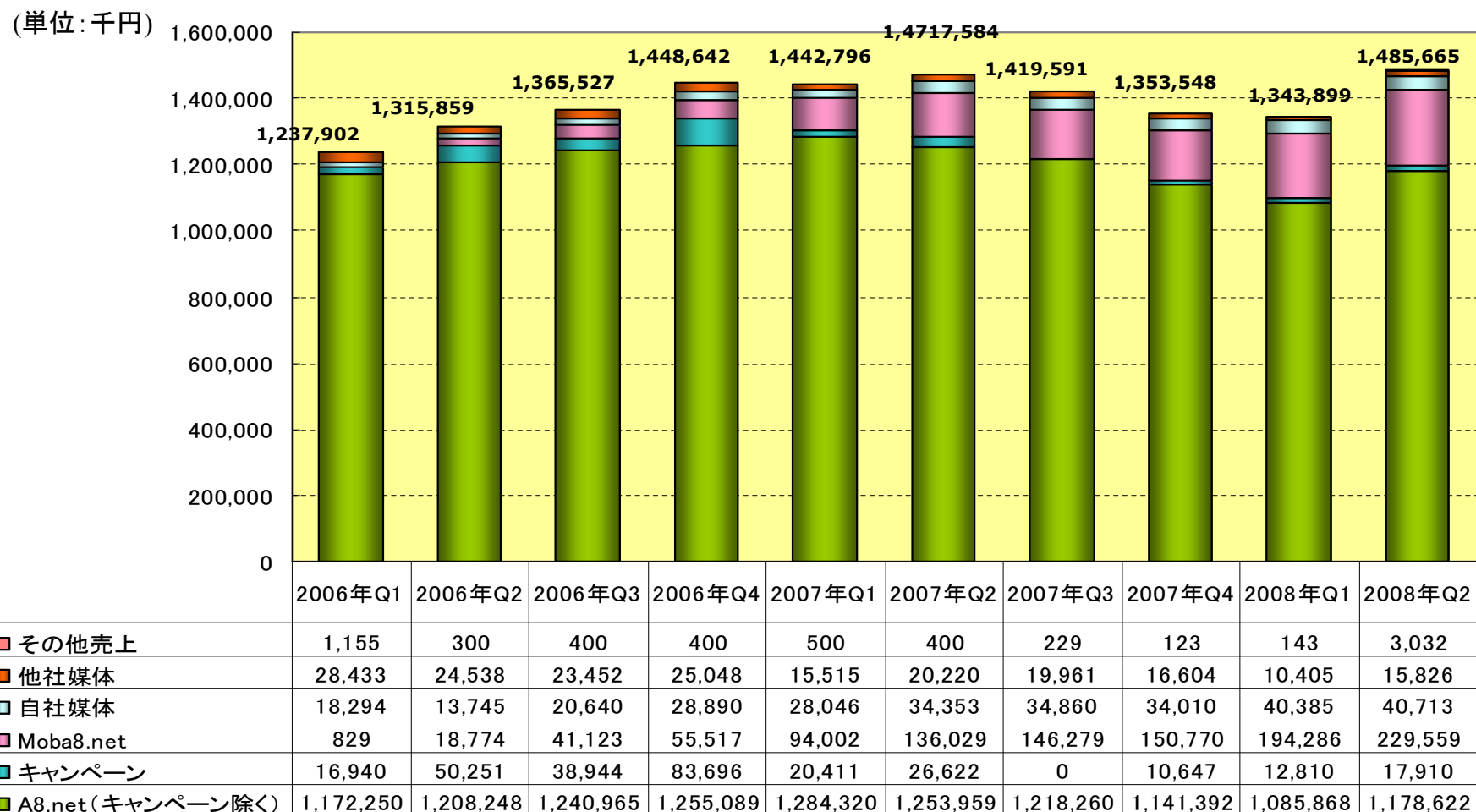
サービス区分別売上高の内訳

| (単位: 千円) | 2008年 中間期 | 前年同期 | 対前年同期比 増減率 | 2008年中間期 構成比 |
|-----------------------------|------------------|------------------|---------------|-----------------|
| アフィリエイト広告サービス | 2,719,057 | 2,815,548 | △ 3.4% | 96.1% |
| A8.net | 2,295,211 | 2,585,314 | △11.2 % | 81.1% |
| キャンペーン (上記 「A8.net」内に含む) | (30,720) | (47,033) | △34.7% | (1.1%) |
| Moba8.net | 423,846 | 230,031 | 84.3% | 15.0% |
| 自社媒体運営 | 81,099 | 62,399 | 30.0% | 2.9% |
| 他社媒体広告販売 | 26,231 | 35,736 | △26.6% | 0.9% |
| その他売上 | 3,175 | 900 | 252.8% | 0.1% |
| 売上高合計 | 2,829,564 | 2,914,381 | △ 2.9% | 100.0% |

Moba8.net、自社媒体の売上高が大幅に伸長したが、A8.netは低調に終わってしまった。ただし、2QのA8.netは1Qに比較して回復傾向にある。自社媒体はモバイルメディアに特化し売上を伸ばした。

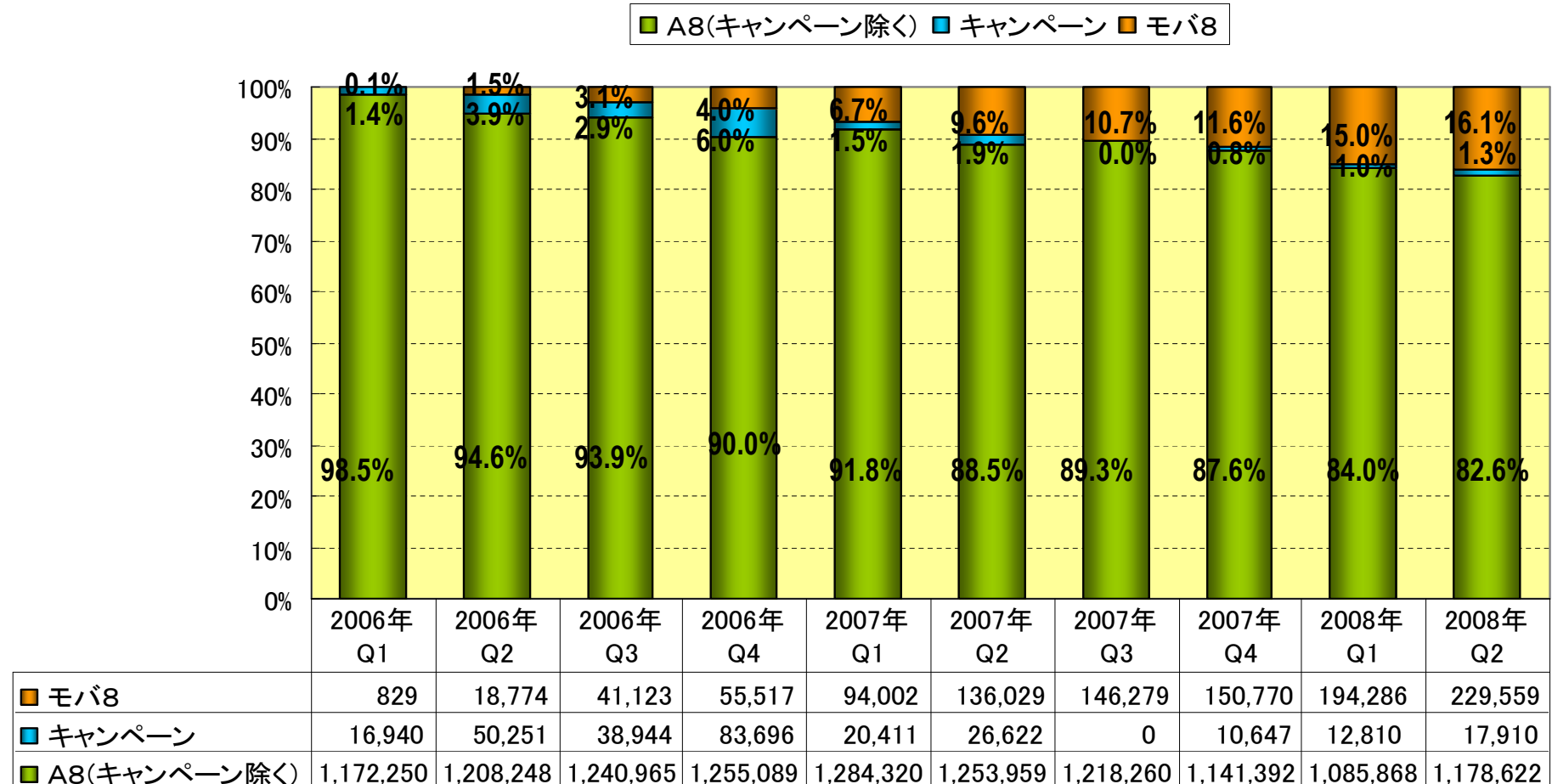
※従来、売上計上していなかった前受金のうち、契約日から1年経過したものについて今中間期の売上としてA8.netで35,532千円、moba8.netで609千円を一括して振り替えた

サービス区分別売上高の推移 (四半期ベース)



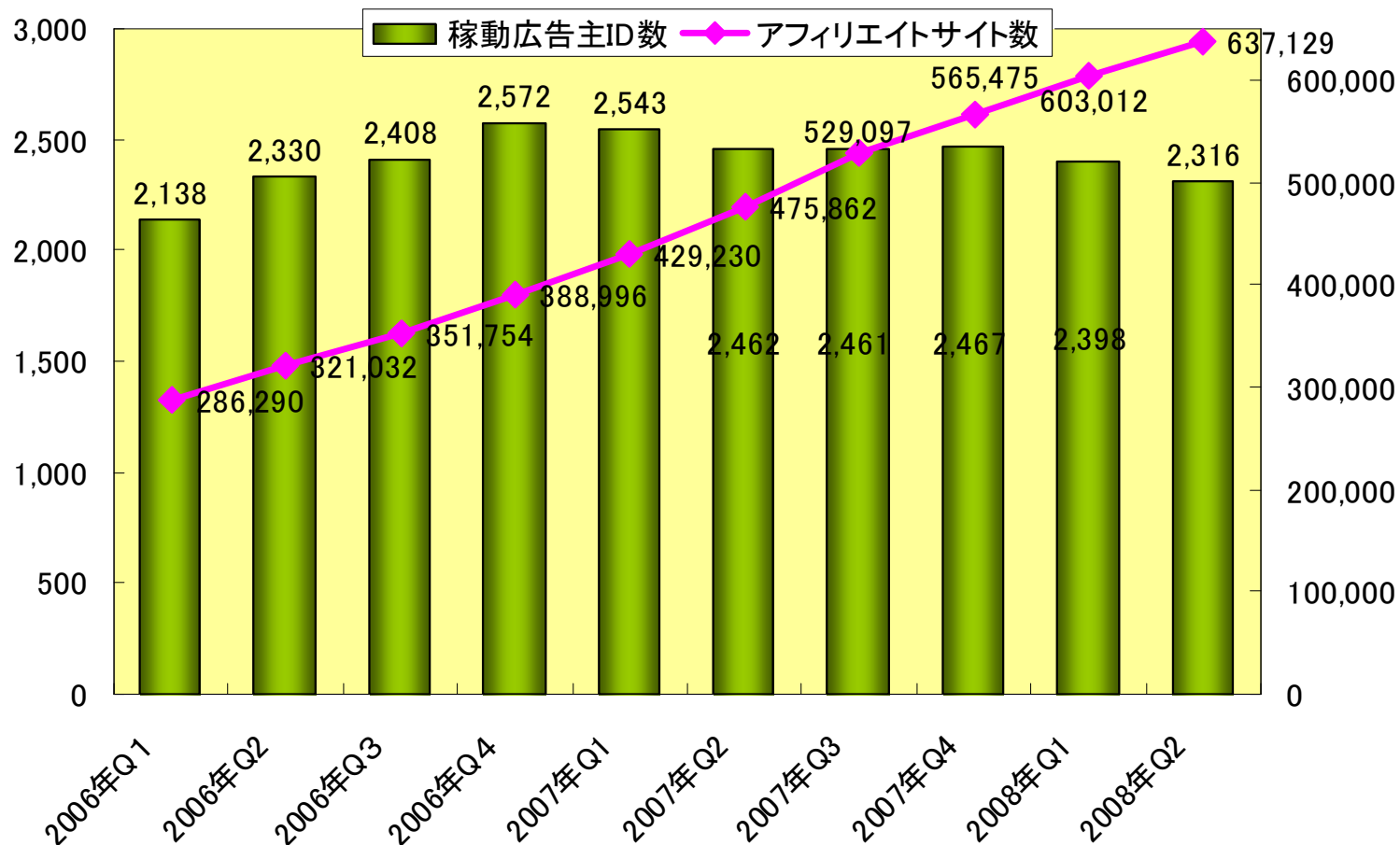
4四半期連続で低下していたA8.netの売上高がようやく増加に転じた。また、昨年同期伸び悩みを見せていたMoba8.netの売上げが1Q、2Qと増加傾向に転じている。

アフィリエイト広告サービス売上高構成比の推移



Moba8.netの売上増加に伴い構成比率も伸長。「キャンペーン」売上の中心は金融関連であり、金商法施行やグレーゾーン金利撤廃などの影響で引き続き低調に推移している。

広告主、アフィリエイトサイト数の推移



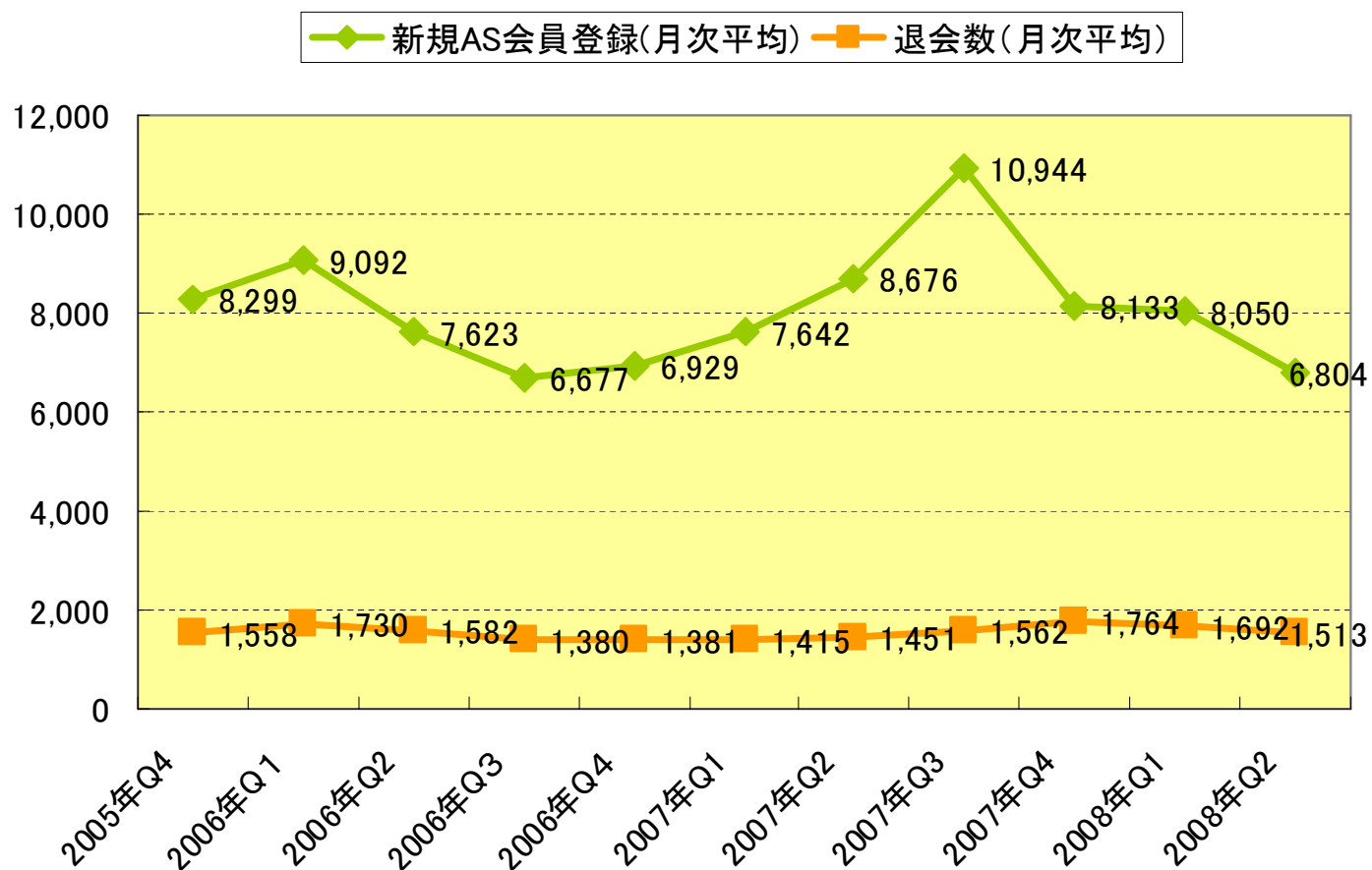
アフィリエイトサイト数は順調に増加している。稼動広告主数については2006年Q4をピークに減少傾向が続いている。

広告主の新規稼働、解約数の推移



新規稼働広告主がペースダウンしている要因は、「新規広告主の獲得件数」から「質の高い広告主の獲得」に営業の重点を置くように方針変更したため。「解約数+休止増減数」は昨年より改善傾向にはあるものの、まだ広告主の希望に添えない、景況の悪化などによる撤退など、複合的な課題が残る。

AS会員登録・退会数の月次平均推移

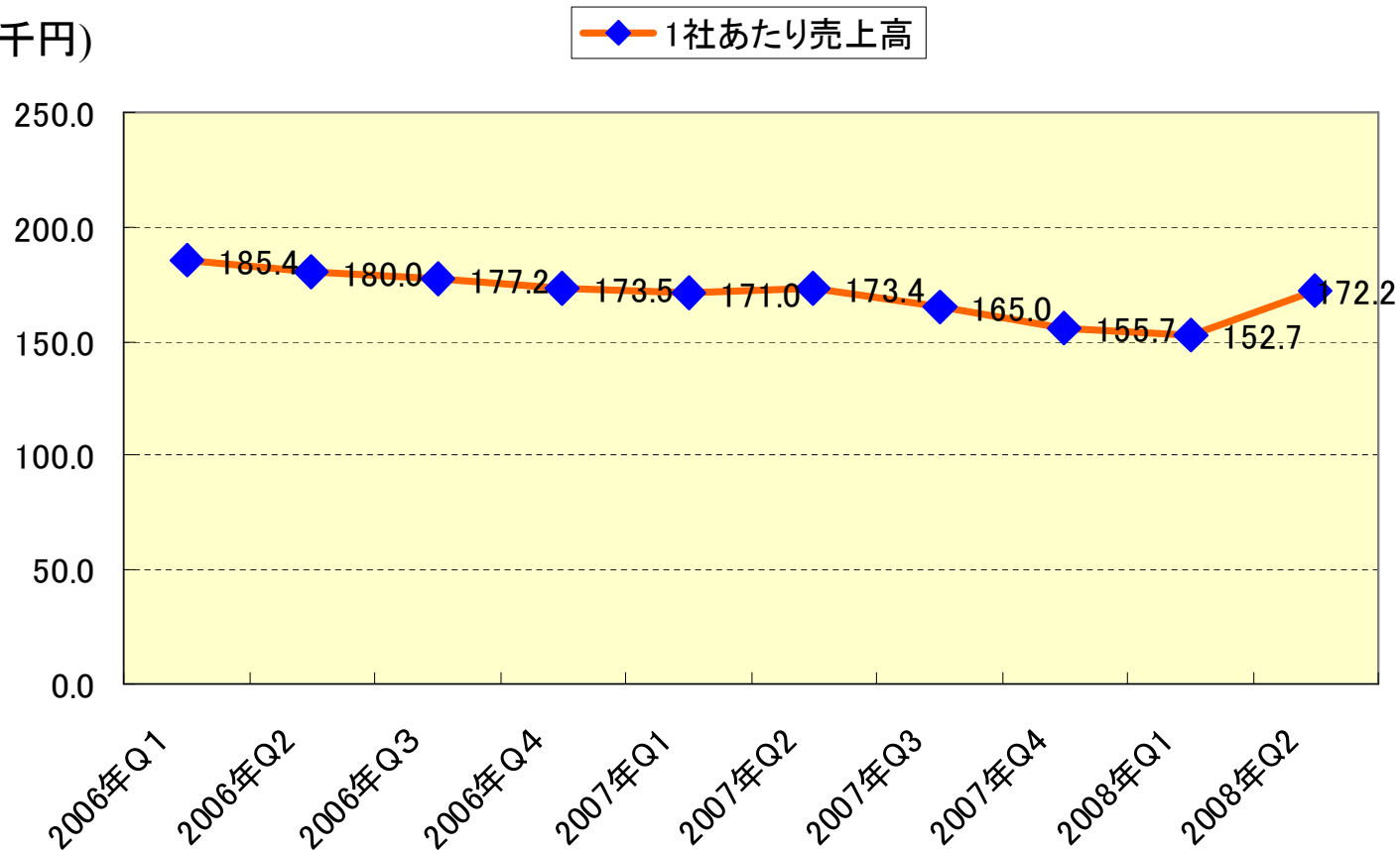


A8.netの新規AS会員登録は鈍化。これは数よりも活動の質を高める改善を行っているため。

A8.net

1広告主あたり月次売上高平均推移

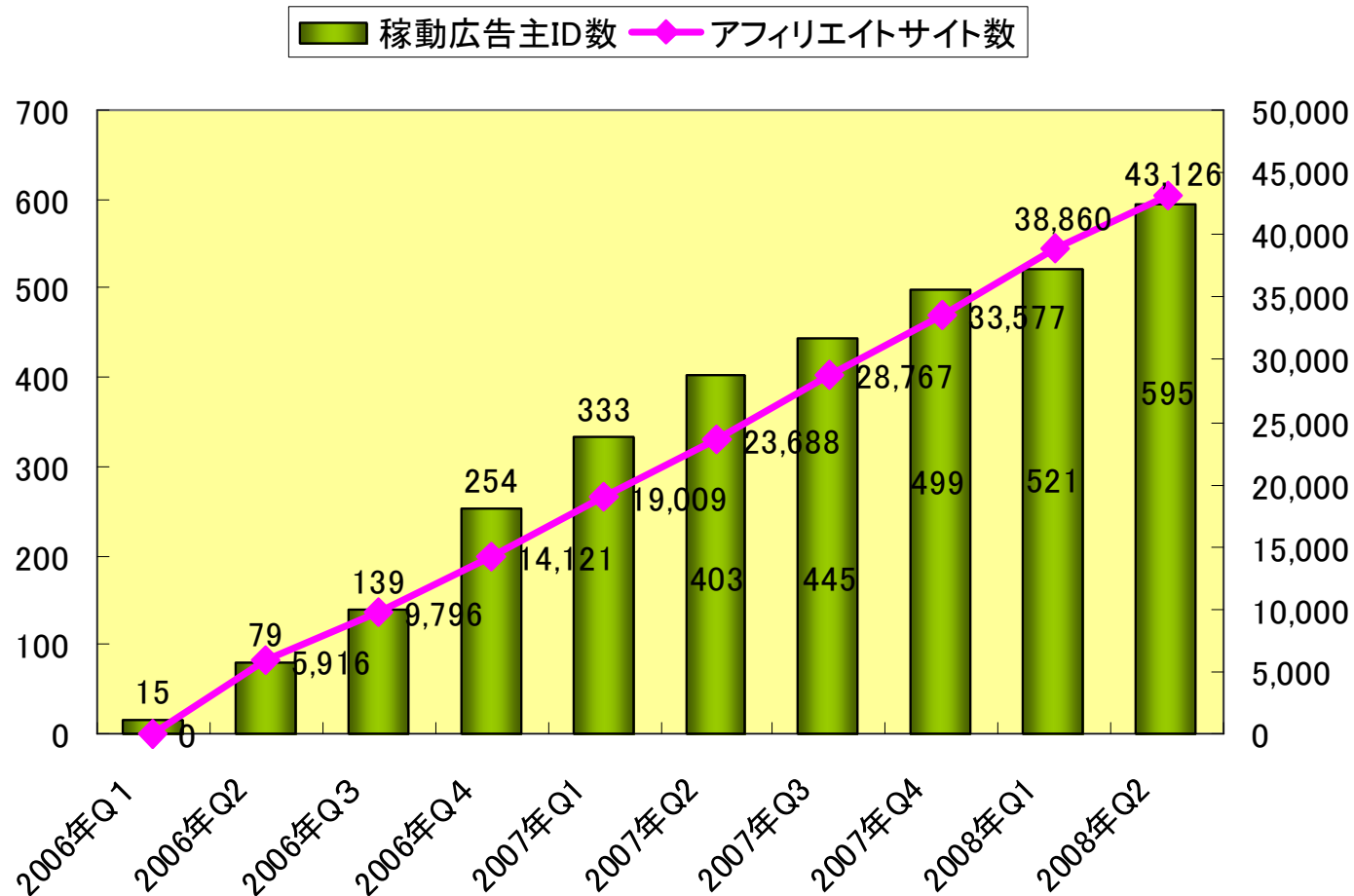
(単位: 千円)



1広告主あたりの売上高が改善した要因は、全体の売上高が増加したなかで広告主数が減少したことと、個々の広告主で成果が出ているため。

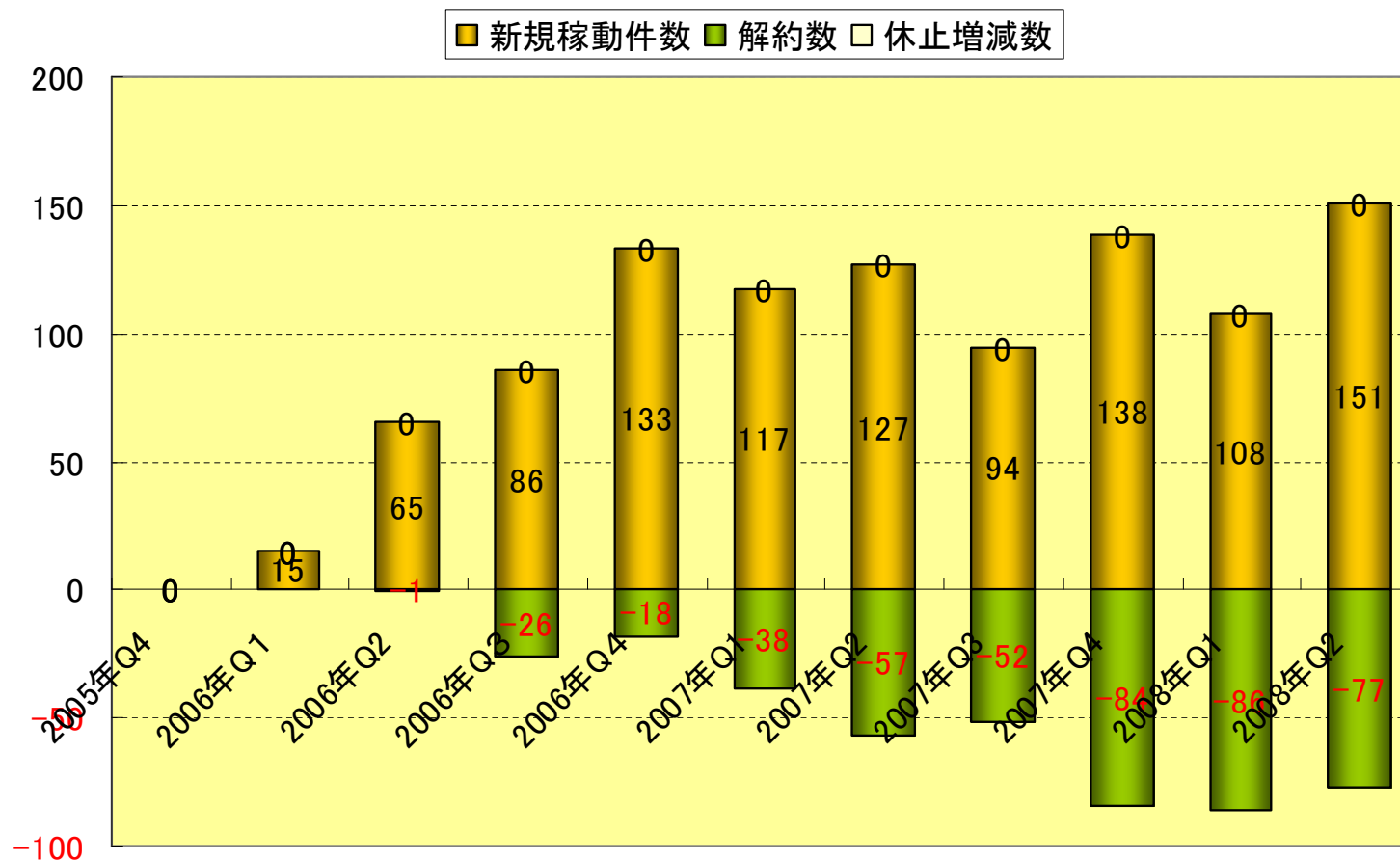
Moba8.net

稼動広告主、アフィリエイトサイト数の推移



Moba8.netにおいてはアフィリエイトサイト数、稼動広告主数ともに順調に拡大している。今後もモバイルマーケットの拡大に合わせMoba8.netが成長していくことが見込まれる。

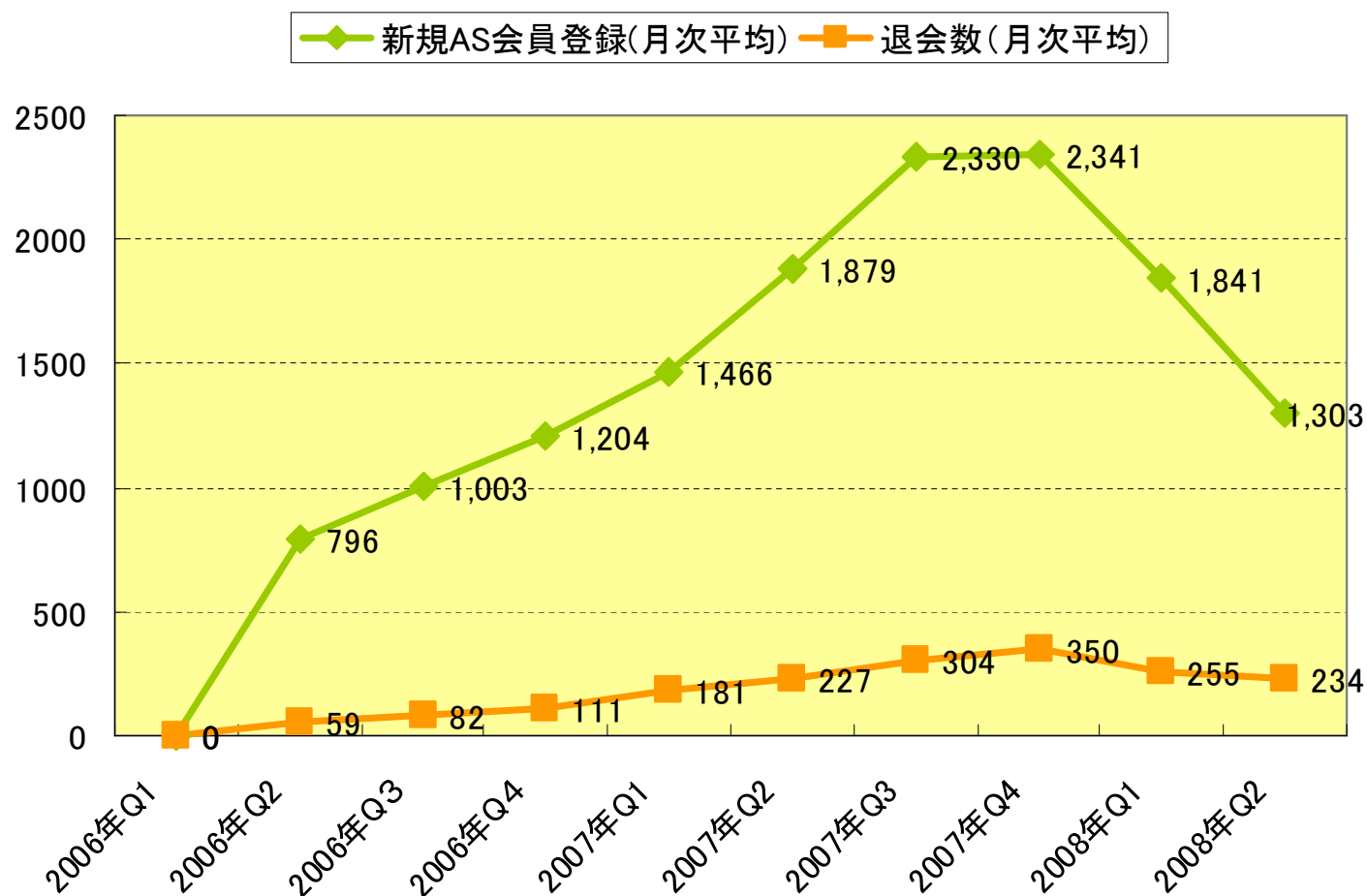
広告主の新規稼動、解約数の推移



Moba8.netの新規稼動広告主は波があるものの増加傾向にある。解約数がやや増加トレンドにあるのは、母数となる稼動広告主が増加しているためと考えられる。

Moba8.net

AS会員登録・退会数の月次平均推移



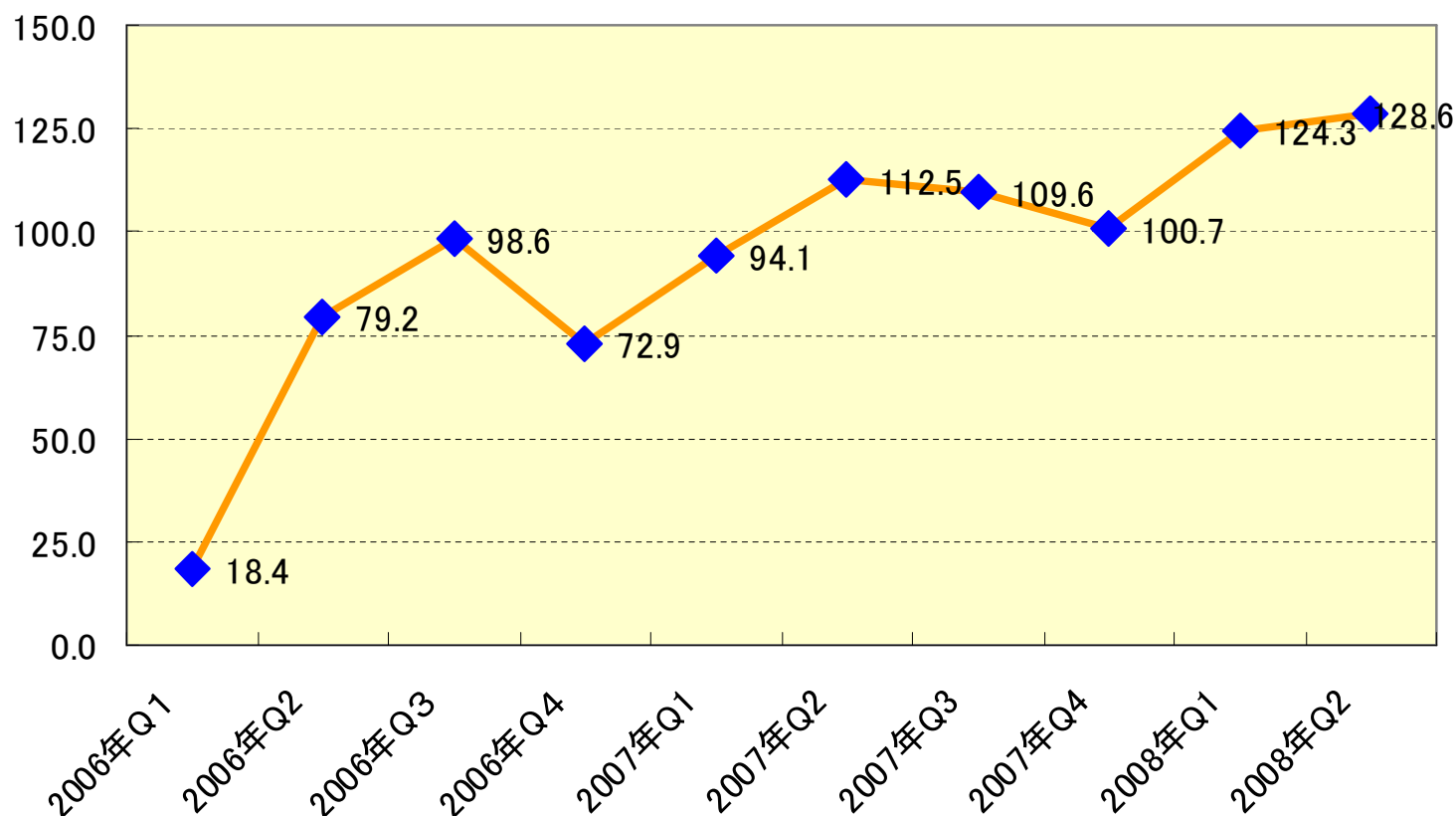
Moba8.netの新規AS会員登録は鈍化。これは数より有カメディアの開拓に力を入れているため。

Moba8.net

1広告主あたり月次売上高平均推移

(単位: 千円)

◆ 1社あたり売上高



1広告主あたり月次売上高は、トレンドとしては増加傾向にある。2008年Q2は過去最高を記録。

自社媒体一覧

<携帯向け自社運営サイト>

- aqubee!(アクビー).....携帯向け検索・ブックマーク共有サイト
- アウケン.....携帯向けディレクトリ型検索サイト
- SEEKENモバイル.....比較情報サイト「SEEKEN」の携帯版
- RANKUNIT.....ランキングポータルサイト
- ベロフリー.....無料サービス情報
- サンプルファンモバイル...無料サンプル情報
- 夕刊フジBLOGモバイル...「夕刊フジBLOG」の携帯版
- 歌ネットモバイル.....携帯向け無料歌詞検索サービス

<PC向け自社運営サイト>

- SampleFan.com.....試供品などの情報サイト
- BlogPeople.....Blog情報ポータルサイト
- 夕刊フジBLOG.....夕刊フジに掲載された記事を無料再配信
- SEEKEN.....比較情報サイト
- ズバケンネット.....商用サイト専門の検索サービス

2008年中間期の主な動き


<A8.net、Moba8.net関連>

- ・Moba8.net提携サイト数が4万サイトを突破
- ・A8.netの提携サイト数が60万サイトを突破
- ・A8.net,Moba8.netで成果報酬補填制度を導入
- ・A8.netがサービス開始8周年に
- ・A8.net,Moba8.netの機能追加・改善

成果報酬支払方式を拡充(最低支払い額が1000円に、キャリーオーバーによる持越しも可能に)
ASランキング制度を導入(ランキングにより様々なメリットが受けられる)
リクルーティングオファー機能(広告主からAS会員に有償で提携依頼ができる)
など

<自社運営媒体関連>

- ・「歌ネットモバイルWEBサービス」でモバイルサイト向けに歌詞API提供開始
- ・モバイル向けの楽曲・アーティスト情報交換サイト「うたこみゆ」公開



參考資料

現在展開中の自社媒体

モバイル検索ポータル
Aqubee!



SampleFan.com
サンプル配布会員制サイト



モバイル検索サイト
アウケンauken.jp



歌詞検索
Uta-Netモバイル

タ刊フジモバイル



BlogPeople
BLOG記事更新サイト

経営ビジョン

究極のアフィリエイトマーケティングカンパニーを目指して。

「究極のアフィリエイトマーケティング」とは、最高のアフィリエイトテクノロジーと知識と経験を活かして、広告主、アフィリエイトサイト、消費者の3者間に最大最適なWin-Win-Winの関係を構築することである。

「究極のアフィリエイトマーケティング」を実現することは、広告主にはマーケティングコストの最適化を、アフィリエイトサイトには継続的な収益の最大化を、消費者には消費コストの低下やサービス品質の向上など継続的なメリットの拡大をもたらす。

私たちはこの「究極のアフィリエイトマーケティング」を実現する企業として存在し、ネット時代にふさわしい生産・販売・消費サイクルの構築にかかわり、新しい付加価値を創造し、社会に貢献するものである。

会社概要

| | |
|-----------|---|
| ■ 会社名 | 株式会社ファンコミュニケーションズ (英文表記: F@N Communications, Inc.) |
| ■ 証券コード | 2461(JQ) |
| ■ 決算期 | 12月 |
| ■ 設立 | 平成11年10月1日 |
| ■ 資本金 | 9億2,810万円(平成20年4月22日現在) |
| ■ 代表取締役社長 | 柳澤 安慶(やなぎさわ やすよし) |
| ■ 従業員数 | 110名(平成20年6月30日現在) ※パートタイマー除く |
| ■ 本社所在地 | 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-8 青山ダイヤモンドビル |
| ■ TEL | 03-5766-3530(IR) |
| ■ FAX | 03-5766-3782 |

免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにも全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになれるようお願いいたします。

記載内容については細心の注意を払っておりますが、記載された情報の誤りやデータのダウンロードなどによって生じた障害などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われないようにお願いいたします。

お問い合わせ先

株式会社ファンコミュニケーションズ

TEL: 03-5766-3530

E-mail: ir-info@fancs.com